



～講師プロフィール～

＊

【**今堀 守通**（いまほりもりみち）】産経新聞社編集局編集長。1968（昭43）年生まれ。中央大法学部法律学科卒。平成4（1992）年、産経新聞社入社。前橋支局、社会部、政治部で記者活動。政治部記者として橋本龍太郎政権から野田佳彦政権までの16年間活動。官邸クラブの在籍が長く、政局のほか、中央省庁再編、自自連立、道路公団民営化、外務省（田中真紀子外相時代）、郵政民営化、東日本大震災、社会保障・税一体改革を担当してきた。第2次安倍晋三政権発足後に政治部次長。その後、経済部次長、政治部次長兼選挙班長、秘書室長、経済部長を歴任。経済部長では国鉄民営化35年特集、「『100円の男』の哲学」連載等を企画。令和5（2023）年11月より現職。

＊

【**野澤高一**（のざわこういち）】(株)アノン社長。1959（昭34）年生まれ。2010年リサーチ＆コンサルティングの株式会社アノンを設立。2010年米国ワシントン.DC、メリーランド州「中間選挙」を視察、2011年米国国務省の「International Visitor Leadership Program」（Public Opinion Polling in the U.S.）に選ばれ再び渡米、米国ワシントン.DCをはじめイリノイ州シカゴ、カリフォルニア州サクラメント、ロサンゼルスなどをまわり（米国）民主党の選挙関係者と意見交換。帰国後、調査・分析に基に「後援組織づくり」と「戦略的な選挙活動」を提供し数多くの候補者陣営を当選指南する。『サンデー毎日』（毎日新聞）の世論調査を担当。著書『選挙学入門』（平凡社）、『「勝つ選挙システム」の手引き』。

＊

【**佐々木信夫**（ささきのぶお）】中央大学名誉教授（法学博士）／行政学者。1948（昭23）年生まれ。早稲田大学大学院政治学研究科修了、法学博士（慶應義塾大学）。東京都庁企画審議室など16年勤務。1989年聖学院大学教授、94年～2018年中央大学教授。2018年から現職。事業構想大学院客員教授、日本国づくり研究所理事長、大阪府・市特別顧問など兼務。米カリフォルニア大学(UCLA)客員研究員、慶應義塾大学、明治大学、日本大学、埼玉大学、玉川大学各講師。東北福祉大学、聖学院大学各客員教授。国の地方制度調査会委員、日本学術会議会員(政治学)、全国知事会専門委員、大阪府市特別顧問。著書『いまこそ脱東京！』（平凡社新書）『この国のたたみ方』（新潮新書）など多数。